

すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第143号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)



ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それが「すがわら進」の夢です。



第4回
定例会

「すがわら進」議員は代表質問で
「港湾対策」に関する質問を担当しました。

港湾関連で1兆9,000億円の経済効果

港湾関連の関係者の努力により、平成24年5月と10月に川崎港を結ぶ新規コンテナ定期航路が中国・青島港と上海港に開設されました。

更に京浜港の総合計画に基づき、川崎港は自動車輸出拠点として利用が期待されており、「すがわら進」議員は今後の利用施策と経済効果についていただきました。

港湾局長より、「東扇島総合物流拠点を形成し、特に冷凍冷蔵倉庫は国内最大規模にしていく。新規航路による経済効果は年間約11億円にのぼる」と答弁がありました。

現在、川崎市のGDPは約5兆2,000億円。



川崎市の京浜臨海部

港湾関連で占める割合は37%で約1兆9,000億円であり、港湾施策の重要性を強調する「すがわら進」議員に対して、一段と促進する約束をしました。

常任
委員会

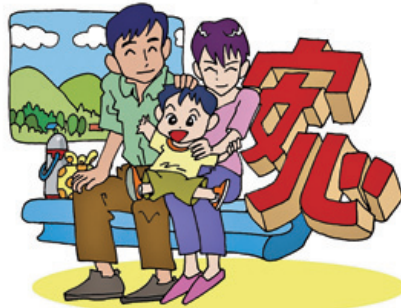
「すがわら進」議員は常任委員会では総務委員会に所属しており、8月1日の

委員会で新たな行財政改革プラン(第4次改革プラン)の関連で質問しました。

①平成14年に出資率25%以上の出資法人の統廃合を提案し、10法人が削減されたことを確認して、更に努力することを求めました。

②市民サービスの観点から、土曜日と日曜日の区役所の開設を求めました。

特に、②については、市民の生活様式も変わってきていることから、市民サービスの拡充について前向きに検討していくとの回答が、総務局長よりありました。



地域
実績

登戸駅前広場に、ドラミちゃん が出現しました。

「すがわら進」議員は、平成24年予算審査特別委員会で、登戸駅前広場の

暫定的な利用として、子どもが喜ぶ空間づくり、またベンチなどを設置し、人々が楽しく憩える場とするよう地域の活性化に結びつく提案をしました。

まちづくり局長より、周辺のにぎわいの創出や活性化に寄与できるような施設改善を検討していくとの答弁があり、その第一弾として、藤子・F・不二雄のキャラクターである「ドラミちゃん」が交番わきに設置されました。



通学路の
安全対策

長尾小学校に通学する児童は、交通量の多い喜津根坂をヒヤリとするようにしてわたっていました。

保護者から児童が安心してわたれるよう改善の要望が「すがわら進」議員にありました。

これを受け、昨年10月16日に道路公園センターの課長と現場を視察。さらに、保護者の代表50名の署名とともに、センター所長宛に要望書を作成。

12月にセンターに確認したところ「学校・地域からの要望でもあり、是非とも優先的に予算化しよう申し入れた」とのこと。1日も早い実現が期待されます。(大幅茂美行政委員の報告)



喜津根坂

平成25年多摩
区消防出初式

平成25年1月11日、読売ランドにて行われた多摩区出初式に「すがわら」議員が出席しました。



川崎市医師会の新春賀詞交換会

平成25年1月7日にホテルKSPで川崎医師会の新春賀詞交換会が行われ、日本医師会会長をはじめ多くの来賓が出席。

「すがわら」議員は高橋会長等と親しく挨拶を交わしました。



高橋章会長とすがわら進議員

市議会議員

すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に!

控入室 電話：044-200-3361

自宅 電話：044-933-2043

FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご活用ください!

URL <http://www.susumu-news.com>

E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

すがわら進の
プロフィール

●昭和22年 秋田県生まれ ●海城学園中等部・高等部、中央大学法学部卒 ●デンマークの船会社に18年間勤務
●川崎市議会議員に4期連続当選 ●公明党党本部中小企業活性化対策本部委員、県本部副代表、川崎総支部連合副会長、
多摩第2支部長 ●川崎市議団団長 ●中央大学学生会幹事・評議員選考審査委員 ●海城学園海原会常任幹事